

★職場体験に向けて

今週は、職場体験の体験先が発表されました。総合的な学習の時間では体験先ごとに分かれ、職場までの行き方や、事前訪問に向けた電話のかけ方、自己紹介カードの記入などを進めています。

6月16日(月)には池袋ハローワークの方を講師にお招きして、社会人としての心構えや挨拶の仕方についてお話していただく予定です。今後は、皆さんと体験先の企業等で直接やりとりする場面が増えていきます。職場「体験」と言えど、皆さんは一步学校を出れば、責任ある社会人として見られます。忙しい中受け入れてくださる体験先の方に感謝の気持ちを忘れず、礼節ある言動を心がけてください。また、職場体験に向けて必要な準備や提出物などが揃わないと、体験先にご迷惑をかけることになります。いつも以上に締め切りに気をつけるようにしましょう！



★来週の予定

日時	時程	予定
6月9日(月)	50分×6	学年集会 スクールカウンセラー勤務日
6月10日(火)	50分×6	心のふれあい相談員勤務日
6月11日(水)	50分×5	避難訓練 セーフティ教室 心のふれあい相談員勤務日
6月12日(木)	50分×6	1学期期末考査1週間前 地域未来塾 16:00～18:00
6月13日(金)	50分×6	通常授業 地域未来塾 16:00～18:00

★運動会生徒作文

前回に引き続き、生徒が運動会のことについて書いた作文を掲載します。

「クラスみんなで最後まで」

僕が運動会で一番思い出に残ったことは、わずかの差で優勝できたことです。2位との差は5点しかなく、一競技でも負けていたら優勝することはできませんでした。それでも優勝することができたのは、クラスの皆が一生懸命に運動会に取り組んだことの結果だと思います。さらに、練習のときから、実行委員を中心として、「みんなで頑張ろう」と、努力してきました。皆で一つの目標に向かって努力することは、運動会へのモチベーションにもなっていたはずです。

僕は、学年種目である大縄で、2回しか跳べていなかったのが40回ほどまで跳べるようになったことに成長を感じました。始めは、皆の気持ちが一つになっておらず、なかなか団結できませんでした。でも、クラスで改善方法を考えて実践したことにより、少しずつ跳べるようになりました。そして、皆の気持ちが1つになって、40回も跳べるようになりました。当日は4位でしたが、悔いなく終わることができました。

また、僕は運動会であきらめず、最後まで挑戦し続けることの大切さを学びました。なぜなら、あきらめなかったことで、運動会を悔いなく終われたからです。特に大縄では、成績がなかなか伸びず、何度も「やりたくない」と思っていました。でも、あきらめずに挑戦し続けたことで、大縄の成績を大きく伸ばすことができました。これからも挑戦し続けていきたいです。

(2C)

「応援は力になる」

運動会を通して私の一番心に残ったことは、学年種目の大縄です。一位という結果を残すことはできなかったが、自己最高記録を当日に出すことができたからです。練習をしていると、うまくいく日もあればなかなか跳べない日もたくさんありました。最後の学年練習までの練習の中で、クラスの意見がまとまらず、焦ってしまった時や、大縄が連続して跳べなかった時、運動会の前日で怪我をしてしまう人など、たくさんのことがあり、私は不安でいっぱいでした。でも、運動会当日には自己最高記録の百回以上跳ぶことができて、私は嬉しかったです。自己最高記録を出すことができた理由はもう一つあると思います。それは応援です。大縄をとんでいる時に聞こえた一年生や三年生の声が力になったと感じました。大縄以外の競技のときもそれぞれのテントから「頑張れ!」という声が聞こえた時は、私も全力で応援しようと思いました。学年関係なく応援し合えることはとても良いことだと気づきました。プラスな声がたくさん聞こえる大西中の運動会はとても心に残りました。来年の運動会でも応援をして、プラスな声がとぶような大西中にしたいです。

(2D)

